



医療法人 円会

# 瀬口脳神経外科病院

## 病院理念

- ・私たちは、地域の皆様から信頼される病院づくりに努めています
- ・私たちは、患者様のための心のこもった医療サービスを提供します
- ・私たちは、常に脳・脊髄疾患の専門病院として高度且つ最新の医療を提供します

病に倒れる前の対策を！  
 脳の健康チェックを受けてみませんか！



## 主な記事

最新脳外科医療情報  
 MRI新機能導入

仕事場紹介  
 専門病院のスタッフは一味違います

集計報告  
 脳卒中地域医療連携その後

健康祭り 開催予定  
 脳卒中・認知症予防講演

脳ドック  
 働き盛りの方、必見

職員紹介  
 医師紹介 その他

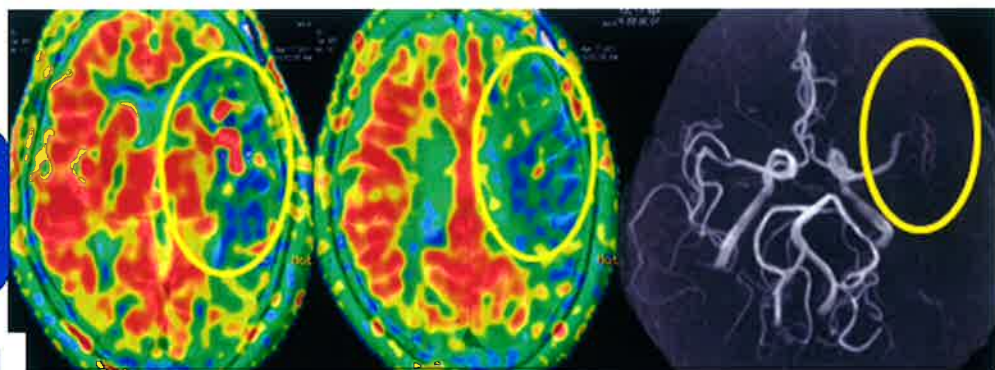
# 最新脳外科医療情報

## 3T-MRIに最新設備が導入され実用化されています

脳主幹動脈閉鎖性病変では、様々な程度で脳循環代謝に障害が生じることが知られています。これらの疾患では**脳血流状態を評価**することが重要となり、以前からPET、SPECTといった放射性同位元素を用いた検査が一般臨床では広く用いられています。その一方、近年MRIの技術的発展により形態学的変化はもちろん、脳循環動態も評価が可能となりました。今回、新たに導入いたしましたPWIのALS法によりMRIによる血流を計測することができます。MRIによる脳血流動態評価は、PET、SPECTといった核医学検査と違って**放射線被爆がありませんし、所要時間が短く、検査費用が安価**であること、さらに造影剤を使用しなくても画像を得ることができ、完全に非侵襲的でありMRI本来の特徴を生かした検査です。

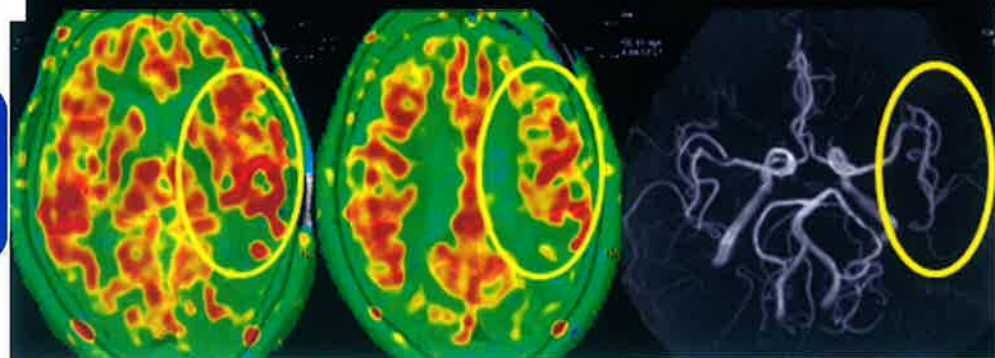
脳血栓溶解 (rt-PA) 療法施行前後の画像

治療前



脳血栓溶解療法 (rt-PA) 後のASL画像とMRA画像で脳血流が戻ったことが確認できます。赤い部分の増加 白い血管が左右対称にはっきりしました。  
この患者さんは脳梗塞の後遺症を起こさずに治療できました。

治療後



**速報!! アナスト血管内治療に大きなみかた  
最新血管撮影機の導入が完了しました!**

# 仕事場紹介

**2階<ICU病棟>** 急性期の脳外科病棟で脳卒中、クモ膜下出血、脳腫瘍で入院され救命治療や手術前後の方が入院されている病棟です。急性期の患者様を看護する病棟ですので常に知識を高め急変時や蘇生などの対処に万全を期するために研鑽を積んでいます。また、ICU専属の薬剤師や理学療法士と情報交換を密にし急性期から適切なチーム医療を行っています。

定期的に行われるカンファレンスには医師・看護師・療法士(PT,OT,ST)・管理栄養士・医療相談員が参加し治療方針の確認を行っています。



# 病院祭 開催

以前より多くの団体や企業の依頼に応じてそれぞれの地元や会社に出向き“脳卒中予防”“認知症”の講演会を積極的に行っております。一昨年からは一般向けの講演会を病院でも開催できるようになりました。



脳卒中は予防が大切、認知症も予防が大切といわれるようになって久しいですが我々の病院ではより積極的にこの提言をしていきたいと考えています。

今年はその一環として病院祭を企画いたします。地域の皆様に脳卒中予防を提唱するとともに、瀬口脳神経外科病院を知っていたいただき安全で安心な病院として身近に感じていただく、そしてもっと信頼関係を深めることを目的に企画いたします。院長講演を主に看護科など各部署からもイベントの計画が進められています。多くの方のお出かけをお待ちしています。

日時:平成24年6月

午前11時～午後3時

場所:瀬口脳神経外科病院

内容

- 1 院長講演
- 2 健康測定.
3. ..体験
- 4

# 脳ドック検診紹介

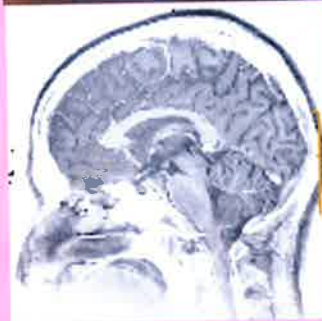
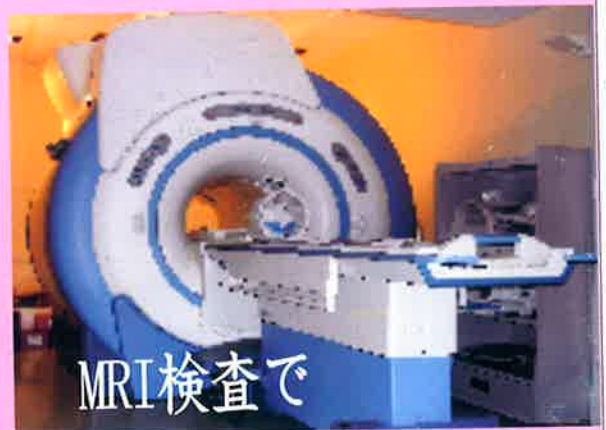
私どもは、長年に渡り脳外科の第一線で脳の病気の診療をしてまいりました。

その経験と、併せて最新鋭のMRI(3.0)の導入により、脳ドックを更に自信を持ってお勧めできるようになりました。統計によると、**一見健康でバリバリ仕事をこなしている壮年の方が脳ドックを受けたところ、その30%の方に何らかの異常が発見されています。**特に無症候性の小さな脳梗塞はそのまま放置するとやがては、認知症まで進んでゆく危険があります。いま働き盛りの皆さんも、しのびよる脳の障害を予防して仕事を全とうし退職後の豊かな熟年生活を送るために、今のうちに、一度脳ドックを受けることをお勧めします。



理事長 瀬口喬士

## 脳ドックでどんな検査をするの？



こんな画像が撮れます！



このような検査をして  
経験豊かな専門医の診察  
を受けていただきます



# 集計報告

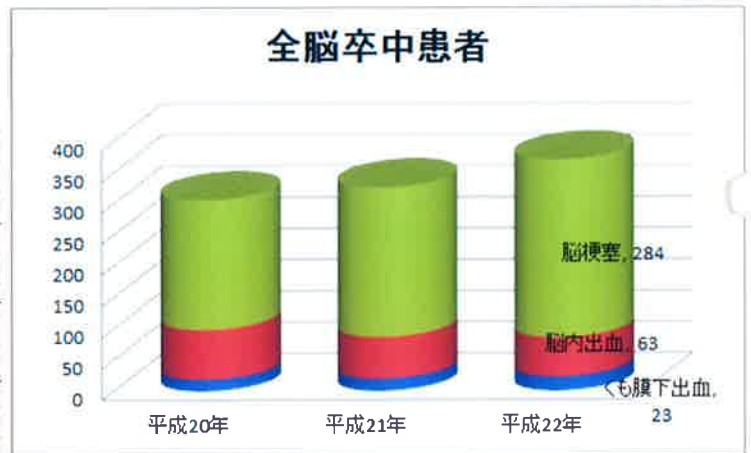
当院では、平成16年4月より地域での完結型脳卒中医療を提唱し取り組んでまいりました。平成20年6月より脳卒中地域連携パスを導入し関係医療機関との連携に努めてまいりました。

今回、平成20年から22年までの3年間の報告させていただきます。



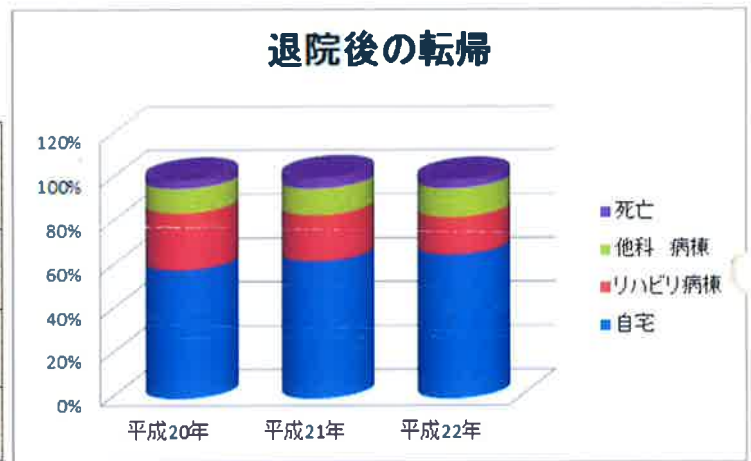
## 脳卒中で入院された患者数

	くも膜下出血	脳内出血	脳梗塞
平成20年	19名	80名	207名
平成21年	20名	67名	239名
平成22年	23名	63名	284名



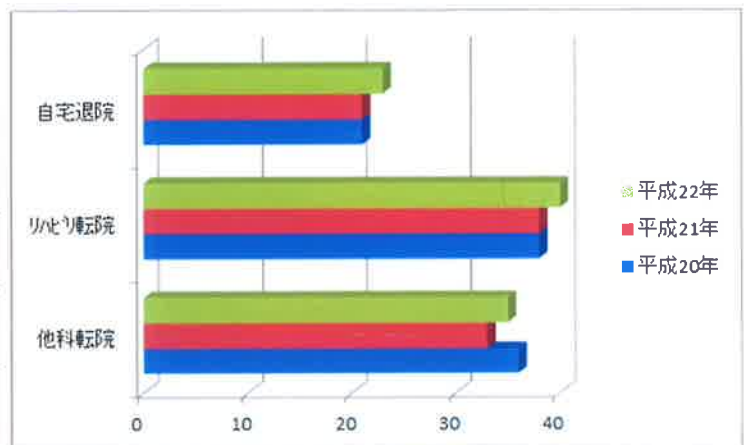
## 退院先の割合

	自宅退院	リハビリ 転院	他科 転院	死亡
平成20年	59%	26%	11%	4%
平成21年	63%	21%	12%	5%
平成22年	66%	17%	13%	4%



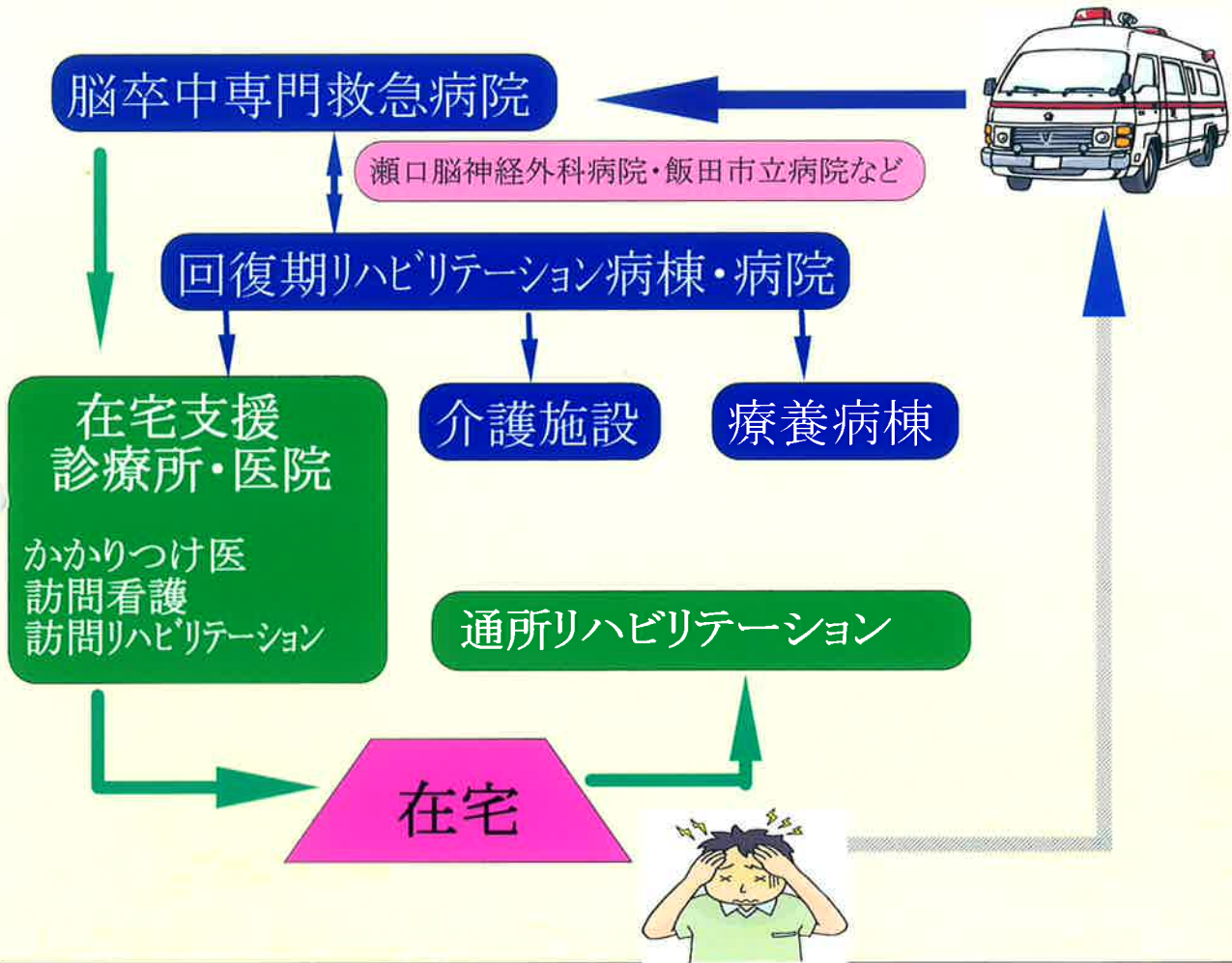
## 退院先別 平均入院期間

	自宅退院	リハビリ 転院	他科転院
平成20年	21日	38日	36日
平成21年	21日	38日	33日
平成22年	23日	40日	35日



## 南信州脳卒中地域連携診療の紹介

それぞれの病院が専門性を最大限に生かし、地域全体で脳卒中診療を行います！



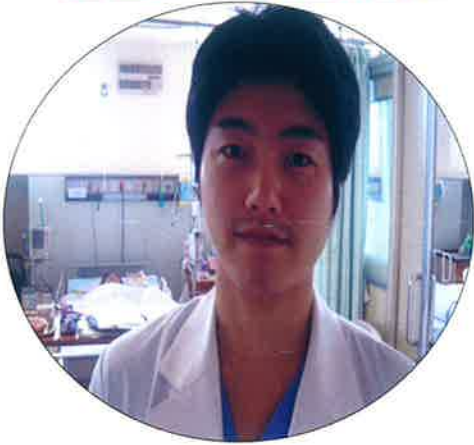
## 平成22年度の手術件数

手術名	件数
脳腫瘍 腫瘍摘出術	13
脳動脈瘤 クリッピング術・被包術	47
脳内出血 定位脳手術	0
脳内出血 開頭血腫除去術	13
脳虚血性疾患 バイパス術・内膜剥離術	32
頭部外傷	60
水頭症 シヤント術	18
脳梗塞など 脳血管内手術・血栓溶解術	2
脊髄手術	18
その他	18



総数221件

# 先生紹介



藤井先生

平成23年10月3日より赴任されました。

## 患者会〈木曜会〉からのお知らせ



### 富士山と猿まわしの旅

日時：平成23年9月10日

参加者：患者家族 20名

職員4名

終日天気を心配することなく、又、  
具合が悪くなる方もなく行ってきました。

車窓からの富士山は大興奮

お猿さんとみんなで記念撮影

楽しい旅を来年も楽しみにしています

木曜会会長 市瀬



### 編集後記

初版は、亡き理事長先生に捧げます。

いつまでも見守っていて下さい

職員一同

病院たより 第一号

発行 医療法人円会

瀬口脳神経外科病院

住所 長野県飯田市上郷黒田218番2

発行日

代表電話

0265-24-6655